

製品名: メラトニン受容体 1A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00432**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	MTNR1A
別名	MTNR1A; Melatonin receptor type 1A; Mel-1A-R; Mel1a receptor
遺伝子 ID	4543
SwissProt ID	P48039
免疫原	抗血清はヒト MTR1A 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 191-240

背景

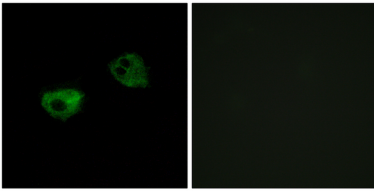
この遺伝子は、松果体から分泌される主要なホルモンであるメラトニンに対する受容体の2つの高親和性型のうちの1つをコードしています。この受容体はGタンパク質共役型の7回膜貫通型受容体であり、哺乳類の概日リズムに対するメラトニンの効果と、日長

の影響を受ける生殖機能の変化に関与しています。この受容体は膜貫通型タンパク質であり、容易に検出され、脳の特定の2つの領域に局在しています。視床下部視交叉上核は概日リズムに関与していると考えられ、下垂体隆起部はメラトニンの生殖機能に関与している可能性があります。

研究分野

神経科学

画像データ



メラトニン受容体 1A 抗体を用いた HepG2 細胞におけるメラトニン受容体 1A の免疫蛍光染色。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプル。